

赤と黒の熱情 (1992)

メディア 映画

ジャンル 任侠・ヤクザ ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1992/04/25

【解説】

野沢尚のオリジナル脚本を工藤栄一が監督した、新感覚のヤクザ映画。仙元誠三が撮影を担当。

横須賀のヤクザ松浦盾夫は、組の資金三億円を盗み出した矢崎文治の始末を命じられる。弟分の文治が組織になぶり殺しにされるのを防ぐため、盾夫は自らの手で文治の命を奪い六年の刑に服した。兄殺害の現場を目撃した文治の妹の沙織はショックから記憶障害となり、組織にはめられ麻薬中毒となってしまう。六年後、刑期を終え出所した盾夫は弟分の神津研作と、精神病院にいた沙織に美しい思い出を作るべく奔走するのだった。だが行方知れずの三億円を追う組の幹部・桐島克則は研作を殺害、それが原因で沙織は本当の記憶を取り戻してしまう。二人は文治と沙織が小さいころに遊んだ無人島を訪れるのだが…。

【クレジット】

監督	工藤栄一
プロデューサー	佐藤和之 角田朝雄
脚本	野沢尚
撮影	仙元誠三
美術	小澤秀高
編集	西東清明
音楽	埜邑紀見男
音楽プロデューサー	石川光
助監督	大津是
出演	陣内孝則 麻生祐未 仲村トオル 古尾谷雅人 余貴美子 室田日出男 内藤剛志 柳葉敏郎